

2017年10月18日

UCDAアワード2017「実行委員会特別表彰」をホールディングスとして初受賞

SOMPOホールディングス株式会社（社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（以下「UCDA」）が主催するUCDAアワード2017「実行委員会特別表彰」を受賞しました。

企業・団体のなかで、ホールディングスが表彰されるのは、初めてのことです。

1. UCDAアワード「実行委員会特別表彰」について

「実行委員会特別表彰」は、一つひとつの対象物ではなく、分野に関わらず品質の向上に取り組んでいる企業・団体に対してアワード実行委員会から表彰されるもので、2014年に創設されました。選考は、認証、認定、改善事例などのデータをもとに、UCDAアワード事務局から実行委員会に推薦され、実行委員会で議論のうえ決定されます。

2. UCDAアワード2017「実行委員特別表彰」の受賞理由

SOMPOホールディングスの主な受賞理由は、以下の通りです。

- ホールディングスが「情報のわかりやすさ」を推進し、グループ会社全体で取り組む姿勢が高い評価を受けた
- UCDA認証取得により「情報品質」の向上に取り組んでいる姿勢が高い評価を受けた

3. SOMPOホールディングスの取組みと今後の展開について

SOMPOホールディングスは、2016年4月の「障害者差別解消法」の施行や高齢社会などの情勢をふまえ、全てのお客さまに寄り添う気持ちを持ってコミュニケーションをとることが大切と考え、2016年7月に「CI（corporate identity）マニュアル」を大幅にリニューアルしました。

各グループが作成するお客さま向け帳票について、どなたにとっても「見やすく、わかりやすく、伝わりやすい」デザインとすることを重視しています。

SOMPOホールディングスは、お客さまの「安心・安全・健康」な暮らしを支えるグループとして、今後も、グループ全体で、「情報のわかりやすさ」に努めていきます。

■UCDA（一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会）について

UCDAは、ユーザーの生命・財産にかかわる情報の利用品質を向上するために、コミュニケーションのデザインにおける「わかりやすさ」を評価する唯一の第三者機関として認証制度を運営しています。この認証制度は、企業・団体のコミュニケーション改善を支援し、社会への貢献を目指すものです。

以上